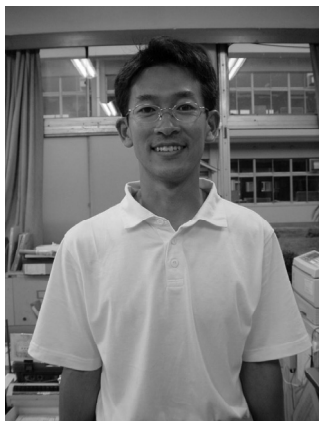




先生も体験！メディアの特性を知ろう「カメラワーク」編

《写真の特性》 同じ被写体でもカメラワークによって印象が変わります！



**アップ**

人物に近づいて写すと、その人の表情や身につけているものなど、本人についてのより詳しい情報を伝えることができます。



フレームを変える



**ルーズ**

人物から離れて写すと、その人についての詳細な様子は見えにくくなりますが、その分周りの様子が分かります。どんな場所か、他にはだれがいるのか、等の情報が伝えられます。



アングルを変える



**ローアングル**

下から見上げるようにして写すこと。同じ人物のアップでも、真正面から写したものとはその人の印象がずいぶんちがいます。より力強く感じられたり、いばっているように見えたり…。また逆に上から見下ろすように写す**ハイアングル**など、ほかにも角度を変えて写す方法はいろいろあります。

3 はじめの写真と「被写体」は変えず、「写し方」を変えて撮影しましょう。そして、違いがはっきりと分かるような原稿を考えましょう。
